

令和 7 年 中 に お け る 古物営業・質屋営業の概況

警察庁生活安全局生活安全企画課

第1 令和7年中における古物営業の概況

1 古物営業の許可等件数

(1) 古物商及び古物市場主(以下「古物商等」という。)の許可件数

古物商等の令和7年末における許可件数は、61万5,194件で、前年比4万2,170件の増加となっている。

表1 古物商等の許可件数の推移(平成28年～令和7年)

区分\年	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
古物商	774,157	783,110	787,779	778,332	395,526	440,874	483,276	529,024	571,946	614,118
古物市場主	1,566	1,567	1,566	1,504	852	871	902	967	1,078	1,076
合 計	775,723	784,677	789,345	779,836	396,378	441,745	484,178	529,991	573,024	615,194

※ 古物営業法の一部が改正(令和2年4月1日施行)され、古物商等の許可について、営業所等の所在する都道府県ごとの公安委員会の許可から主たる営業所等の所在地を管轄する都道府県公安委員会の許可に改められた。

(2) 古物競りあっせん業の届出件数

古物競りあっせん業の令和7年末における届出件数は、170件で、前年比7件の増加となっている。

表2 古物競りあっせん業の届出件数の推移(平成28年～令和7年)

区分\年	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
古物競りあっせん業	72	85	96	102	106	126	149	161	163	170

2 古物商による不正品申告等件数

令和7年中における古物商による不正品申告件数は129件である。

また、古物営業法第26条に定める盗品売買等防止団体に対する情報提供に基づき団体加盟店が届け出た件数は638件である。

表3 古物商による古物の区分別不正品申告件数(令和7年中)

番号	古物の区分別	件数
1	美術品類	4
2	衣類	2
3	時計・宝飾品類	31
4	自動車	2
5	自動二輪車及び原動機付自転車	2
6	自転車類	2
7	写真機類	0
8	事務機器類	5
9	機械工具類	22
10	道具類	37
11	皮革・ゴム製品類	4
12	書籍	17
13	金券類	0
14	その他	1
総 数		129

3 古物商等管理者講習の実施状況

令和7年中における古物商等管理者講習の業種別実施状況は、実施回数150回、対象者1万9,602人である。

表4 古物商等管理者講習の業種別実施状況(令和7年中)

番号	取扱業種別	回数	人員
1	美術品類	0	0
2	衣類	0	0
3	時計・宝飾品類	0	0
4	自動車	47	4,618
5	自動二輪車及び原動機付自転車	1	100
6	自転車類	0	0
7	写真機類	0	0
8	事務機器類	0	0
9	機械工具類	0	0
10	道具類	0	0
11	皮革・ゴム製品類	0	0
12	書籍	0	0
13	金券類	0	0
14	全業種を対象とした講習	102	14,884
総数		150	19,602

4 古物商等に対する行政処分件数

古物商等に対する令和7年中における行政処分件数は、874件で、その内訳は、

取消処分 11件(前年比 + 8件)

営業停止処分 8件(前年比 + 7件)

指示処分 855件(前年比 + 1件)

となっている。

表5 古物商等に対する行政処分件数の年別推移(平成28年～令和7年)

年別 処分	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
取消し	14	12	10	8	6	5	5	8	3	11
営業停止	11	7	18	13	4	5	1	1	1	8
指示	1,311	1,502	1,339	1,488	996	750	775	914	854	855
総数	1,336	1,521	1,367	1,509	1,006	760	781	923	858	874

5 古物営業法違反の検挙状況

令和7年中における古物営業法違反の検挙状況は、検挙件数19件(前年比－1件)、
検挙人員12人(前年比－2人)であった。

表6 古物営業法違反の態様別検挙状況の年別推移(平成28年～令和7年)

年 別 態 様		H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
無 許 可	件数	11	13	13	7	12	12	8	10	7	7
	人員	13	12	12	8	11	9	6	7	6	7
変更届出	件数	8	7	3	0	1	5	1	3	3	1
	人員	2	2	3	0	1	3	1	3	1	1
身分確認	件数	6	10	10	8	4	3	1	3	3	8
	人員	6	6	8	5	5	2	0	2	2	4
帳簿等 記載	件数	7	16	10	5	3	6	1	1	4	1
	人員	6	11	4	2	0	3	0	0	4	0
そ の 他	件数	7	4	6	3	0	3	5	2	3	2
	人員	7	6	5	3	0	3	7	0	1	0
総 数	件数	39	50	42	23	20	29	16	19	20	19
	人員	34	37	32	18	17	20	14	12	14	12

第2 令和7年中における質屋営業の概況

1 質屋営業の許可状況

質屋営業の令和7年末における許可件数は2,387件で、前年比41件の減少となっている。

表1 質屋営業の許可状況の年別推移(平成28年～令和7年)

年別 区分	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
許可件数	2,951	2,865	2,793	2,711	2,660	2,594	2,537	2,470	2,428	2,387
増減	-83	-86	-72	-82	-51	-66	-57	-67	-42	-41
新規許可数	56	61	60	51	75	64	49	64	53	39
廃業・取消数	139	147	132	133	126	130	106	131	95	80

2 質屋による不正品申告件数

令和7年中における質屋による不正品申告件数は、47件である。

表2 質屋による質物の種類別不正品申告件数(令和7年中)

番号	品目	件数
1	美術品類	0
2	衣類	0
3	時計・宝飾品類	40
4	自動車	0
5	自動二輪車及び原動機付自転車	0
6	自転車類	0
7	写真機類	1
8	事務機器類	1
9	機械工具類	3
10	道具類	0
11	皮革・ゴム製品類	0
12	書籍	0
13	金券類	0
14	その他	2
総数		47

※ 品目は、古物営業法施行規則第2条で規定する古物の区分に応じて分類

3 質屋に対する行政処分状況

令和7年中における質屋に対する行政処分はなかった。

4 質屋営業法違反の検挙状況

令和7年中における質屋営業法違反の検挙はなかった。